

～命を守る！流域防災研修会を実施～

青森県立武道館第2、3会議室(弘前市)
青森河川国道事務所による講義



1. 岩木川流域の特徴
2. 氾濫を防ぐ・減らすための対策
3. 防災気象情報の確認方法

弘前会場



【立体地図閲覧の様子①】

岩木川流域で浸水想定区域内の町内会等地域住民の方を対象に**水災害に対する防災意識の向上**を目的として令和5年7月23日弘前市会場、7月28日五所川原市会場で 青森県主催の「**流域防災研修会**」が開催されました。

講義では岩木川の立体地図を活用しつつ、①岩木川流域の特徴、②氾濫を防ぐ・減らすための対策について、③防災気象情報の確認方法と題して、青森河川国道事務所流域治水課の阿部課長から講演を行い、具体的なイメージができる立体地図に関心を持ってくれた方が多数見受けられました。また、青森県アドバイザー(山口大学大学院創成科学研究科准教授・消防大学校客員教授)の瀧本 浩一 氏からは、①水災害へ備えるための地域活動、②防災の考え方と自主防災組織の役割について伝えられました。

今回の講話を踏まえ、「どこに」「いつ・いつまで」という適切な情報を入手し、適切な時期に避難できるようにハザードマップの確認をし、事前に備えるようにしましょう！

五所川原会場



【立体地図閲覧の様子②】

五所川原会場



【青森県アドバイザーによる講義】